第７１９回建設技術講習会 現場研修事業の概要

１　長崎南環状線道路改良工事（新戸町～江川町工区）［長崎県］

…… 長崎県長崎市

・長崎南環状線は、長崎市南部地域と市中心部を結ぶ、延長約2.1kmの（仮称）江川トンネルを含む、延長約5.2kmの高規格道路。
・本道路の整備により、国道499号の慢性的な交通渋滞の解消、安全性の向上、救急搬送の向上、地域の観光・経済活動の活性化等の効果が期待される。
・ＩＣＴ施工技術を活用した掘削や盛土工事が新戸町ＩＣ工区などで行われている。

２　長崎駅周辺土地区画整理事業［長崎市］

…… 長崎県長崎市

・長崎市では、西九州新幹線の開業などを契機に、まちが「100年に１度の変革期」を迎えている。
・本事業では、連続立体交差事業により移転される車両基地の跡地などを含めた約19.1haの区域において、鉄道施設の受け皿を整備するとともに、道路や駅前広場などの基盤整備を行い、土地利用の転換・有効利用を図り、国際観光都市長崎の玄関口にふさわしい都市拠点を形成する。

・視察時は国道202号歩道橋の橋梁付属物工・橋面工を施工中。周辺施設や景観に配慮したデザイン性の高い歩道橋を整備している。

３　本明川ダム建設事業［九州地整］

…… 長崎県諫早市

・本明川ダムは、長崎県諫早市を流れる本明川に建設されるダム。日本で最も新しいダム形式である「台形ＣＳＧダム」で計画されている。
・本明川地域は、過去には昭和32年の諫早大水害など、大きな洪水が発生しているほか、渇水による被害もたびたび発生しており、本ダムは、主に洪水調節による諫早市街地などの氾濫被害の軽減や、渇水時の本明川の流量確保を目的としている。
・令和６年度にダム本体工事着工、現在は基礎掘削工を施工中。ＣＩＭやＤＸを活用した効率的な施工が進められている。（写真は完成イメージ）